



JAC GUNMA

公益社団法人

日本山岳会

群馬支部報

第5号

平成29年
1月18日

マナスル登頂の記録

少年時代の夢果たす

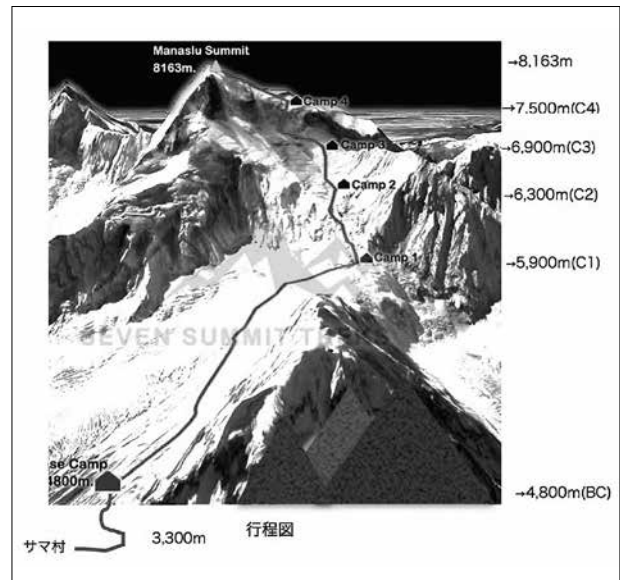
武田 裕光

小学2年の時、記録映画「マナスルに立つ」が全国の小中学校を巡回し、それを観たのがマナスルとの出会いでした。学生ときは山岳部に入りヒマラヤを夢見たものでした。63歳くらいまでブランクがあり、その後北アルプスを何度か登ったあと、2年前からマナスルを計画しました。

今回、国際公募隊Himalayan Experience (Himex) 主催のマナスル遠征に参加しました。

遠征期間：2016年8月27日～10月11日（日本発・着）

隊の構成：隊員4名（英国、アルゼンチン、中国、日本）、ガイド2名、医師1名、シェルパ5名、コ



ック4名、ポーター65名。

隊員年齢：筆者69歳、他3名は40歳代。

行動概要：8月27日カトマンズ集合、顔合わせと個人装備の点検。8月29日カトマンズからヘリでサマ村へ。高度順応のための3日間トレッキング。9月2日サマ村からBCへ。9月2日から9月26日まで、天気待ちと高所キャンプで高度順応。9月27日（BC-C1）頂上攻略を開始、28日（C1-C2）、29日（C2-C3）、30日（C3-C4）と登り、10月1日（C4-頂上-C2）登頂。この日の行動時間は12時間。他の隊員は15時間で直接BCへ戻り、1名はすでにC3で登頂断念した。10月2日（C2-BC）、10月3日（BC-サマ村）。

天候：モンスーンが遅くまで居座りBCでは雨や雪の日が多かったが、頂上攻略開始日の9月27日から天気は安定した。登頂日には風は弱く快晴であった。気温はBCで0度～10度、C4で-15度。

ルートの概要：ルートの大部分はシェル
(2面へ続く)



登頂



ベースキャンプ

パにより固定ロープが張られている。

BC-C1間：マナスル氷河の右側に沿って行き、後半はクレバスが多い氷河を登りナイケコルへ。

C1-C2間：アイスフォール突破。クレバスを梯子で渡ったり、雪崩の起きそうなセラック帯をトラバースしたり、雪壁を登高する。このルートは最も危険なところ。



C1からC2へ

C2-C3間：距離は長いですが技術的には問題なく、北峰をトラバースしてノースコルへ。

C3-C4間：大斜面を登り、途中高度感のある急斜面を登り切ってト

ラバース後C4へ。

C4頂上-C2間：技術的には問題ない。登りよりも頂上からC2までの下りが体力的にきつい。

高山病：高所での食欲不振は経験から分かっていたので、BCで食べて体力をつけた。C1より上では食欲不振で、朝にジェル、夕にお粥か餅、行動食少々であった。登頂日は8,000mで下痢。頭痛や呼吸器系は問題なかった。

年齢の影響：高齢ということでC2から酸素の使用が認められ（他の隊員はC3から使用）、荷物は出来るだけシェルパに持ってもらったことが成功につながったと思う。最も不安だった足底腱膜炎（かかと痛）と腸脛靭帯炎（膝痛）に対しては通院、治療、リハビリを繰り返す一方で、かかと痛には自分にあう靴底のインソールをいくつも探して自分で改良して凌いだ。オーバートレーニングによる膝痛については遠征前2カ月間のトレーニングを休止したのが好結果となった。

遠征を終えて：今回奇しくもマナスル初登頂60周年に登頂でき、夢が叶えられて本当に嬉しい気持ちです。



サマ村からのマナスル（左側）

リレーエッセイ⑤「山での“用足し”問題」

立って用を済ませられる男性を尻目に女性のそれは大変だ。スポーツの歴史をたどれば、「サニスタンド」という小便器の存在から、かつて陸上の女性アスリートが中腰で用を足していたことがわかる。しかし問題はアウトドアでのこと。衛生的、かつ安全な方法はないのだろうか。いろいろと調べていく中で、シリコン製女性用携帯排尿サポーターにいきついた。アメリカ製のそれは、「妊

婦、座って排尿できない方、緊急時、災害時、避難所で、公衆トイレの便座が不衛生で嫌だと思う方、キャンプ、スキー、トレッキング、カヤック、～などあらゆるアウトドアシーン」での使用が想定されている。まずは自分用に購入予定。山での使用時には、背後からの視線に負けないで立つ勇氣も必要だろう。

（大家千枝子）

交流深め、一層の充実を 2月に初の支部懇開催

公益社団法人日本山岳会群馬支部 支部長 田中 壯佑

新年おめでとうございます。支部発足から3年が経過し、会員数も40名になりました。今年も、山行や多彩な仲間との交流を深め、クラブライフを一層充実したものにしていきたいと思っています。

新年早々、2月18・19日、第10回支部合同懇談会（栃木・千葉・茨城・群馬）を群馬支部が担当させていただきます。妙義グリーンホテルを主会場に、懇親山行は神成山（標高321m）、観光は世界遺産富岡製糸場を予定しています。遠くから参加される方々に、群馬の山と温泉そして世界遺産を楽しんでいただくとともに、会員同志の親交を深めていきたいと思っています。

先日、女房と崇台山（標高299m）に行ってきました。道端の陽だまりで車いすに座っている老婆に道を尋ねると、朝靄が立つ畑を指差し、道祖神のところを右に曲がれば後は一本道だと教えてくれました。

た。落ち葉が敷き詰まった山道を登り、静かな里山を楽しんできました。山頂からは、360度山のパノラマで、八ヶ岳、御座山、荒船山、浅間山、鼻曲山、浅間隠山、掃部ヶ岳、子持山、上州武尊山、赤城山、日光連山、西上州の山々、そして妙義山と稲含山と崇台山に囲まれるように、懇親山行の舞台となる神成山連山（一部）を間近に望むことができました。

当日の講演は、木暮理太郎翁の足跡を語り継ぐ会副会長である川辺柳一氏に、群馬県出身で日本山岳会第3代会長“木暮理太郎”の足跡について、もう一つは、日本山岳協会会長である八木原罔明氏に“群馬のヒマラヤ登山”について話していただきます。ご多忙とは思いますが、群馬支部が一つになる絶好の機会でもあります、会員皆さんの参加と協力よろしくお願いいたします。

●平成29年度事業計画

11月の第19回例会で29年度の事業概要が固まり、28年度までの事業をベースに、より充実させていくことが確認されました。公益事業では山フェスタ、山の日イベントを、共益事業では支部山行の充実などを柱に進めていきます。

1. 公益事業

①山フェスタ2017

8月上旬の週末県庁で開催見込み。

②山の日イベント

8月11日、みなかみ町の谷川岳周辺で開催見込み。

③上州武尊スーパービュー・ウルトラトレイル

岳連事業への協力・開催日未定。

④チャレンジキッズ（岳連事業への協力）

⑤自然保護・自然観察（支部自然保護委員会）

岳連清掃登山、自然観察会等への参加、山行委員会とも連携した支部独自の自然観察山行、山の日イベント等を実施。県境域での埼玉支部シカの食害調査への協力、自然保護委員会の拡充も図る。

⑥家族登山の実施

自然保護委員会、山行委員会が中心となり、自然観察などの家族イベントに取り組む。

2. 共益事業

①例会・総会（事務局）

隔月（奇数月）例会開催、うち5月は総会とする。

②支部山行（山行委員会）

今年度は年間4回実施したが、来年度は年6回へ。

③支部報（事務局）

引き続き年2回発行。

合同支部懇2月に開催

2月18、19の両日、富岡市の妙義グリーンホテルで関東4支部の合同懇談会が開かれます。群馬支部が初めてホスト役をつとめます。初日は八木原罔明会員による「群馬のヒマラヤ登山」と、群馬出身の登山家木暮理太郎についての二つの講演、2日目には富岡アルプス・神成山ハイキングと世界遺産富岡製糸場などの観光を行います。

自然保護委員会

スタートした自然保護活動
28年度実施行事と29年度の予定

自然保護委員長 北原 秀介

平成28年は群馬支部設立3年を迎え、ようやく自然保護委員会としての活動が開始できた。群馬支部自然保護委員会としては支部人数の関係があり、独自のイベント開催に難しさがあるものの、去年は「山の日」が国民の祝日になったこともあり、県山岳団体連絡協議会として、谷川岳で各種のイベントを実施できたことが幸いであった。

平成28年に参加した行事として以下がある。

- ①群馬岳連主催の「丸岩城址と高ジョッキ自然観察会」への参加
- ②JAC千葉支部主催の「谷川岳氷河地形観察会」への参加
- ③自然保護委員会全国大会（土佐）への参加
- ④群馬支部として山の日の「家族で谷川ウォッチング自然観察会」主催



平成29年は群馬支部内の自然保護への認識を高めることを目的の一つとして、山行委員会主催の定例山行において、自然観察会を行うことを計画する。さらに他支部や県岳連の自然保護活動にできる限り参加することとし、その一例として活発に活動している隣県の埼玉支部の国境稜線埼玉県側での「シカによる食害調査」にも参加させていただき、出来れば群馬県側への調査にも進めていきたいと考えている。



平成28年度自然保護全国集会（高知県）

山行委員会

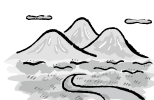
平成28年度(2016)の
活動と来年度に向けて

山行委員長 田中 規王

今年度の1回目は、6月5日（日）に富岡アルプスとの異名をもつ「神成山ハイキングコース」。今年度開催予定の支部合同懇山行の2番手候補の確認でした。2月当日を想定し一步一步進む中、参加者からは「いいコースだね」「我々にはちょうどいいよ」「冬場になって葉が落ちたら景色もさらに良くなるね」など、前向きな声がたくさん聞かれました。その結果、当日のコースに決定。【活動時間 2時間40



一般参加者の声



谷川岳家族

印象的だったわが子の表情

高橋 睦聖

山の日で家族で参加できるイベントがあることを知り、参加させていただきました。湯檜曾川に沿って、ユビソヤナギやブナ、シダ植物などに触れながら、歩みを進めることができました。旧道の幽ノ沢や一ノ倉沢の出合に着いた時、日差しに照らされた美しいその景色に、懐かしい気持ち



がよみがえりました。その景色を見た息子の満足げな表情も印象的でした。谷川岳の自然に触れることができた素晴らしい機会でした。



分 活動距離4.2km 高低差166m】

2回目は、10月15日(土)「尾瀬クラシックルート」の鳩待峠からアヤマ平、富士見峠へと進むコース。天候は晴れ、澄み切った空気で辺りはキラキラ輝く紅葉、冷え込んだ朝のスタートとなりました。ビューポイントからは、360度ほとんどの山々を見渡す



登山に参加して

自然もスイーツも満喫

松下真由美

夏の素敵な思い出ができました。これまで写真でしか見たことがなかった谷川岳。その雄大さに感動しました。県立女子大の斎藤名誉教授から自然についていろいろと教えていただくことができ、勉強になりました。また、歩きながら自然に触れて、心身ともにリフレッシュでき、たいへん充実した一日となりました。一緒に参加した友達も喜んでいました。できれば、来年も参加したいと思います。お昼のコーヒー、スイーツもおいしかったです。

ことができ、あらためて日本百名山の凜とした姿に惚れ惚れしました。夜は「ロッジ長蔵」に宿泊し懇親を深める良い時間を過ごしました。【活動時間5時間30分 活動距離13km 高低差724m】

支部山行は春夏秋冬の年度4回開催を考えていましたが、来年度以降6回の開催を計画します。たくさんの方の会員の皆様に参加していただき、支部全体を盛り上げていきたいと考えています。

29年度の支部山行

支部山行委員会は12月14日、17年度の山行計画について会議を開き、8月の山の日イベントを含めた年6回の山行を決めました。季節の旬な山を中心に、県境の山や峠などテーマ性のあるコースや他支部との交流も視野にまとめました。詳細はあらためてご案内しますので、ふるってご参加ください。カッコ内は予定月と担当リーダーです。

荒船山(5月・宮川)、湯ノ丸山(6月・鈴木)、谷川山の日イベント(8月)、尾瀬至仏山・ロッジ長蔵泊(10月・根井)、西上州笠丸山(11月・田中規)、足利行道山(18年2月・根井)

私のおすすめ

北アルプス展望 京ヶ倉

小野里節司

信州の山は下山してから、旨いそばがあるのが良い。今回の山は標高990mだが、岩稜歩きの、展望の良い山だ。

長野道麻積ICから、国道19号で生坂村へ。細い道を万平集落に向かう。駐車場所の目の前の尾根は、京ヶ倉の主稜線へ延びる枝尾根でこれをたどる。「おおば見晴台」から生坂ダムが眼下だ。尾根の勾配が増すと、露岩が現れ、はしごや針金が出てくる。左へ稜線をたどると、楽



しい尾根歩きで山頂に着く。北アルプスの山々が間近だ。往復3時間。

19号右に、山菜直売所「かあさん家」。うどんも食べられる。そばなら「山波荘」。

(2016年10月7日)

群馬県 山のグレーディング
～無雪期・天候良好時の「登山ルート別 難易度評価」～

平成28年8月2日作成

群馬県内の一般的な登山ルート(85ルート)を、体力度と技術的難易度で評価しました。
本表は目安です。体力・技術は個人差がありますので、「自分の力量にあった山選び」により、登山を安全にお楽しみください。

作成：群馬県産業経済部観光局観光物産課
群馬県山岳団体連絡協議会

数字が大きくなるほど体力が必要

体力度

目安		A	B	C	D	E
10	2泊以上が適当					
9	2泊以上が適当					谷川・三国峠・武尊 尾瀬・奥日光 赤城・東毛 吾妻・小野子・子持
8	2泊以上が適当					浅間・白根 妙義・榛名 西上州
7	1泊以上が適当					
6	1泊以上が適当			54 縦 谷川岳→白毛門(天神峠・土合)		
5	1泊以上が適当		55 縦 谷川岳→三国山(天神平・三国峠)	2 朝日岳(土合)※1		
4	1泊以上が適当		34 装束丸山(塔ノ沢登山口)＜寝釈迦道＞※1 75 三国山→仙ノ倉山(三国峠駐車場)＜平標山＞	71 〇 武尊山(川場野宮場)＜不動岩経由＞※2		
3	1泊以上が適当	23 縦 尾瀬ヶ原→尾瀬沼(鳩待峠・大清水)※3 1 〇 赤久縄山(栗木平) 4 浅間隠山(浅間隠温泉郷) 7 縦 アヤマ平(富士見下・鳩待峠) 10 荒山・鍋割山(箕輪) 35 装束丸山(郡界尾根登山口) 58 縦 父不見山(小平・生利) 78 三峰山(後閑駅)	5 四阿山(鳥居峠) 26 笠ヶ岳(鳩待峠)※4 28 迦葉山・ニヶ禿山(弥勒寺)※5 30 鬼怒沼山(大清水) 39 十二ヶ岳(小野上駅) 40 白砂山(野反湖) 63 日光白根山(菅沼) 70 武能岳(土合)＜蓬峠＞ 72 武尊山(武尊牧場)	36 縦 剣ヶ峰山→武尊山(武尊神社・上ノ原) 43 諏訪山(浜平) 46 〇 大の字・表妙義自然探勝路(妙義神社) 52 谷川岳(西黒尾根登山口) 53 谷川岳(マチガ沢出合)＜巖剛新道＞ 57 角落山・剣の峰(はまゆう山荘) 60 〇 天丸山・大山(天丸橋) 84 谷急山(旧国民宿舎)	16 〇 裏妙義縦走(旧国民宿舎)	
		3 浅間隠山(二度上峠) 12 稲包山(三国峠) 15 縦 碓氷峠旧道(坂本宿・軽井沢駅) 18 王城山(林) 21 大峰山・吾妻耶山(大峰山登山口) 24 縦 小野子山(高山高原牧場・小野上駅) 25 御飯岳(毛無峠) 29 掃部ヶ岳・吾ヶ岳(榛名湖) 62 〇 鳴神山(木品) 66 縦 八間山(野反峠・野反湖ダム) 68 榛名天狗山(榛名神社) 73 御荷鈴山・オドケ山(投石峠) 74 三国山(三国峠駐車場) 77 〇 三壁山→エビ山(野反湖ロッジ) 81 〇 本白根山(白根火山駅)※7 82 物語山(サンスポーツランド) 83 〇 物見山(神津牧場)	8 荒船山(内山峠) 9 〇 荒船山(線ヶ滝登山口) 17 烏帽子岳(シボツ沢登山口) 22 小沢岳(七久保橋) 33 縦 黒檜山・駒ヶ岳(赤城神社・大洞) 38 至仏山(鳩待峠)※4 42 鈴ヶ岳(新坂平) 44 諏訪山(志賀坂森林公園) 51 谷川岳(天神平)＜天神尾根＞ 64 〇 日光白根山(丸沼高原) 67 鼻曲山(霧積温泉) 69 〇 松沢岳(大森橋) 76 水沢山(水沢観音) 79 御堂山(藤井間所跡)	14 〇 岩櫃山(郷原駅) 19 大析山・銀柄岳(やすらぎの森) 32 〇 黒滝山(不動寺) 37 〇 子持山(七号橋登山道入口)※6 41 皇海山(皇海橋) 47 〇 高岩(八風平) 50 〇 立岩(線ヶ滝登山口) 65 〇 根本山(根元沢林道) 85 縦 四ツ又・鹿岳(大久保登山口・下高原)	56 丁須岩(鍵沢登山口)	
2	1泊以上が適当					
1	1泊以上が適当					
		6 吾妻山(吾妻公園) 13 〇 稲倉山(神の池) 20 太田金山(金龍寺) 31 栗生山(栗生神社) 48 高ジョッキ(須賀尾峠) 59 天狗岩(天狗岩登山口) 61 戸神山(戸神社)	27 〇 笠丸山(住居附) 45 相馬山(松の沢峠) 49 〇 嵩山(東登り口・西登り口)	11 〇 有笠山(沢渡温泉) 80 妙義山石門めぐり(中之岳駐車場)		
		A ★	B ★★	C ★★★	D ★★★★	E ★★★★★

自分のレベルに合った山を選んでね！

群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

【凡例】
() 登山口
< > 山名と登山口だけでは経路が特定できない場合の経由地
縦 入山口と下山口が異なる縦走ルート
周 入山口と下山口が同じだが途中の経路が異なる周回ルート

技術的難易度 右になるほど難易度が増す

登山道	◆ 概ね整備済 ◆ 転んだ場合でも転落・滑落の可能性は低い。 ◆ 道迷いの心配は少ない。	◆ 沢、崖、場所により雪渓などを通過 ◆ 急な登下降がある。 ◆ 道が分かりにくい所がある。 ◆ 転んだ場合の転落・滑落事故につながる場所がある。	◆ ハシゴ・くさり場、また、場所により雪渓や渡渉箇所がある。 ◆ ミスをする転落・滑落などの事故になる場所がある。 ◆ 案内標識が不十分な箇所も含まれる。	◆ 厳しい岩壁や不安定なガレ場、ハシゴ・くさり場、敷き詰めを必要とする箇所、場所により雪渓や渡渉箇所がある。 ◆ 手を使う急な登下降がある。 ◆ ハシゴ・くさり場や案内標識などの人工的な補助は限定的で、転落・滑落の危険箇所が多い。	◆ 緊張を強いられる厳しい岩壁の登下降が続き、転落・滑落の危険箇所が連続する。 ◆ 深い敷き詰めを必要とする箇所が連続する場合がある。
技術・能力	◆ 登山の装備が必要 【用語解説】 〇 地図読み能力 地図を見て自分の位置を知ることができ、目的地へのルートを識別できる能力 〇 ルートファインディング 登山道が分らないところ、または分りづらいところ、一番安全に通過できるコースを見つけること 〇 敷き詰め 笹や低木などが密生する手をでかき分けながら進むこと	◆ 登山経験が必要 ◆ 地図読み能力があることが望ましい。	◆ 地図読み能力、ハシゴ・くさり場などを通過できる身体能力が必要	◆ 地図読み能力、岩場、雪渓を安定して通過できるバランス能力や技術が必要 ◆ ルートファインディングの技術が必要	◆ 地図読み能力、岩場、雪渓を安定して通過できるバランス能力や技術が必要 ◆ ルートファインディングの技術、高度な判断力が必要 ◆ 登山者によってはロープを使わないと危険な場所もある。

※1：当該ルートは体力度4（1泊以上が適当）ですが、ルート上には避難小屋しかありませんのでご注意ください。 ※2：当該ルートは体力度4（1泊以上が適当）ですが、ルート上に宿泊できる山小屋やテント場がありません。登山者によっては日没までに下山できなくなる恐れがありますのでご注意ください。 ※3：当該ルートは体力度3（日帰り可能）ですが、歩行時間が長く、登山口までの交通手段により時間を要する場合があるため1泊が適当です。 ※4：この表に記載した登山ルートは、群馬県内で比較的登山者が多いものから選定したもので、必ずしも登山を推奨する登山ルートではありません。整備・維持管理されていないものを含みます。また、登山ルート上の通行や山頂への到達、通行上の安全を保証するものではありません。登山される際は、十分な準備のもと、自己責任において入山してください。記載のルートにおける事故について責任は負いかねます。 ※5：当該ルートは胎内くぐりから和尚台の岩峰へ登るルートを選択した場合、クサリ場が連続するため難易度はCとなります。 ※6：当該ルートは獅子岩往復を含む難易度です。獅子岩を登らない場合の難易度はBです。 ※7：当該ルートは火山またはその周辺の山です。登山前に火山情報をしっかりと確認してください。

〈使用上の注意〉

(1) この表は、無雪期・天気良好の条件のもと、ルート固有の特徴について必要体力度と技術的難易度を評価したものです。これ以外の条件では難易度は上昇します。実際の登山では、体力度や難易度以外に悪天候、残雪、体調、その他偶発的な要因による様々なリスクがあるので、それらにも配慮した計画を立てることが必要です。(2) 地震や崩落、雪崩などにより、登山道の通行規制や付け替えの可能性があるので、登山の際には、事前に山小屋や近くの警察署などに登山道の状況等を確認することをお勧めします。(3) いずれのランクにおいても、初めてそのランクを経験する場合には必ず経験者を同伴してください。(4) この表に記載した登山ルートは、群馬県内で比較的登山者が多いものから選定したもので、必ずしも登山を推奨する登山ルートではありません。整備・維持管理されていないものを含みます。また、登山ルート上の通行や山頂への到達、通行上の安全を保証するものではありません。登山される際は、十分な準備のもと、自己責任において入山してください。記載のルートにおける事故について責任は負いかねます。(5) 入山の際は登山計画書を提出してください。

稜線トレイルと山のグレーディング

岳連、労山、群馬支部で組織する県山岳団体連絡協議会では平成28年度、稜線トレイルと山のグレーディングに取り組みました。

県スポーツ振興課が進めている稜線トレイルは現地調査が行われ、支部からのべ24人が調査に参加。

渋峠以南の稜線を実査しました。鈴木会員は野反湖から白砂山を超え三坂峠まで続く未整備区間の合同調査隊に加わり、悪天候の中でのヤブこぎの苦闘の結果大きな成果をおさめました。

県観光物産課が進めた山のグレーディングには支部から5人がワーキンググループに加わり、8月初旬にグレーディングが完成しました(6面)。

稜線トレイルに力の結集を

武尾 誠

どちらかと言えば、映画音痴の部類に入る。そんな自分の背中を押して劇場に足を運ばせたのが、「ロング・トレイル」というタイトルと「ロバート・レッドフォード」という主演者の名前だった。

レッドフォードが世に出た作品は、ご存知の方も多かろう。「明日に向かって撃て！」だ。はち切れるような若さがそこにあった。一方の「ロング——」の彼には人生の深い皺が刻まれていた。映画では、人生の終末を意識する主人公が旧友と全長3500キロの山旅に出る。二人が山旅で邂逅するのは、他の旅人や自然だけでない。自分自身にも。ここがミソだ。二人は山や森の不思議な力の中で、再び人生の意味を取り戻す。静かな余韻が残る映画だった。

この上州にも3年後、県境稜線を行く全長百キロのコースが設定される。

最近の山旅には様々な形がある。家族連れから若いカップル、女性の一人旅、中高年などなど。年齢構成も幅広い。動機も様々だ。

多種多様な旅人をいかに迎えるか、それぞれの嗜好にどう応えるか。しかも安全に。行政に任せるだけでなく、山岳関係者が今、試行錯誤しなければならない時期と思うが、いかがか。標高2千m級の日本の分水嶺稜線、変化に富んだ山容、名山の点在、入下山口の温泉…。山旅人を吸引する要素に事欠かない。知恵を出し合えば、比類のないロング・トレイルコースになる、と確信している。

(2016年9月21日)

群馬の藪山 ①

中山 達也

「私が登った群馬300山」(上毛新聞社刊、横田昭二氏著)にも記載されないようなマイナー山を紹介します。

【水行寺山】(2013年5月登山)

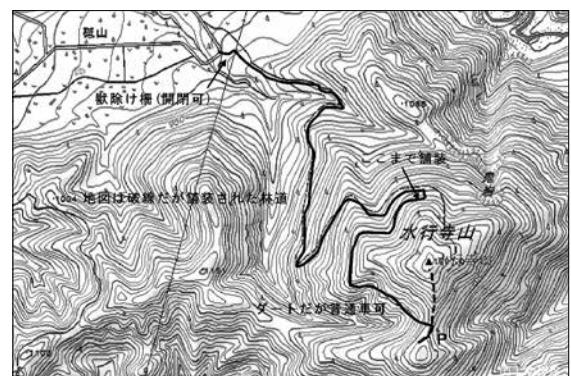
この山は栃木県との県境にそびえる皇海山の西北西約7.7km(直線)にある。

アプローチは国道120号、吹割滝手前の信号を東に入り、皇海山の案内に従い走る。栗原川林道(皇海山へ)へは曲がらず直進し、約1.8km走ると地図に書かれてない林道がある(太い実線)。

この林道は入るとすぐ獣除け柵があるが施錠されていない。途中までコンクリート舗装され、普通車でも山頂南のP(登山開始)の位置まで入れる。駐車スペースあり。

登山道は無く、林道付近のみ少し藪が濃い、すぐカラマツ林下に入り、藪は薄くなる。破線が登ったGPSの軌跡。10分から15分で山頂。カラマツで展望は無い。

(注) この記述は登った当時のもので現状は分かりません。事前の調査、地図、コンパス(GPS)など藪山に入る準備が必要です。また地図上の線等はアバウトで、実際とは異なります。



ロング・トレイルのチラシ

事務局だより

【主な活動・事業・イベント】

〈2016年7月〉

■支部懇実行委員会（7／2 高崎・高崎城址公民館）

■平成28年度自然保護全国集会（7／16・17 高知）

参加：北原 関連記事4面

■第17回例会（7／20 高崎・城址公民館）

〈8月〉

■ぐんま山フェスタ2016（8／6・7 前橋・群馬県庁）

記録映画「マナスルに立つ」・講演「マナスルあれこれ」（田中支部長）

写真展示（橋本）・ブース出展

木暮理太郎コーナー（足跡を語り継ぐ会）

■山の日イベントin谷川岳（8／11 みなかみ・谷川岳周辺）

自然観察（齊藤顧問、北原自然保護委員長ほか）・天神尾根・清水峠弾丸ツアーほか

関連記事4・5面

〈9月〉

■県境稜線トレイル未開通区間調査（9／2～4 野反湖～白砂山～三坂峠 山岳団体連絡協）

■支部合同会議（9／10・11 東京）

■上州武尊スカイビューウルトラトレイル（9／10～12 上州武尊山周辺）

■第18回例会（9／21 前橋・県社会福祉総合センター）

〈10月〉

■秋空の赤城山大沼湖畔DEキャンプファイヤー＆BBQ（10／1・2 赤城山 エルヴィエント主催）

■支部山行 鳩待峠～アヤマ平～富士見下・ロッジ長蔵泊（10／15・16 尾瀬） 関連記事5面

■県民登山大会（10／30 赤城山 岳連）

〈11月〉

■木暮理太郎碑前祭（11／3 太田 語り継ぐ会主催）

■第19回例会（11／16 高崎・城址公民館）

〈12月〉

■日本山岳会支部長会議（12／3 東京・京王プラザホテル）

■日本山岳会年次晩餐会（12／3 東京・京王プラザホテル）

■支部山行委員会（12／14 前橋・県社会福祉総合センター） 関連記事5面

【主な予定（12月20日以降）】

〈1月〉

■新年会・第20回例会（1／18 前橋・うたや）

■合同支部懇実行委員会（1／28 高崎・城址公民館）

〈2月〉

■千葉・茨城・栃木・群馬 4支部合同懇談会（2／18・19 富岡・妙義グリーンホテル）

関連記事3面

〈3月〉

■第21回例会（3／15 高崎・城址公民館）

■チャレンジキッズ（3／18 スノーシュー・玉原周辺 岳連）

■稜線トレイル関連イベント（3／18 県庁予定）

〈5月〉

■支部山行（日程未定 荒船山）

■支部総会・第22回例会（5／17 前橋・県社会福祉総合センター）

〈6月〉

■支部山行（日程未定 湯ノ丸山）

〈7月〉

■第23回例会（7／19 高崎・城址公民館）

【新入会員】

石垣 光広（前橋市） 落合 一雄（高崎市）

陸川 猛（前橋市） 天田義乃利（玉村町）

久保田重夫（前橋市） 森 雅美（前橋市）

【退会】

加藤 仁 小林 昌通

【寄稿のお願い】

山行報告・評論・随筆など会員のみなさまからの原稿をお待ちしています。原稿送付先は下記のとおりです。

根井 康雄（日本山岳会群馬支部事務局長）

〒371-0051 前橋市上細井町1200-7

TEL・FAX 027-237-0026

mail: nei@k1.wind.ne.jp

※日本山岳会各支部、各種山岳団体で支部報、会報等お送りいただく場合もこちらへお願いします。

日本山岳会群馬支部報 第5号 2017年1月18日

発行：公益社団法人 日本山岳会群馬支部

Tel 027-323-6713

〒370-0844 高崎市和田多中町11-31（田中方）

発行者：田中 壯佑 編集者：根井 康雄

印刷：上武印刷株式会社